

クラスだより こぼと1組 12月号

お忙しい中、クリスマス会にご出席下さりありがとうございました☆ 楽しみ・不安・ドキドキ・ワクワク…色々な想いの中での当日の姿だったと思います！ 去年からの成長や子ども達が“楽しんで”取り組んでいる姿、今のありのままの姿を見て頂けて、嬉しい気持ちでいっぱいです＊ 行事が盛り沢山だった2学期もあつという間に終わり、明日からは冬休み♪ 寒さが続きますが、体調にお気をつけて楽しいクリスマス・お正月をお過ごしください。また1月8日(木)にお会いできるのを楽しみにしています♡

今月の讃美歌・歌

♪ アドベントクランツに
♪ むかしむかしイエスさまは
♪ あわてんぼうのサンタクロース

クラスの取り組み

＊ 見通しを持って過ごせるように、時間を決めて活動に取り組んでいます。

サンタさんからのプレゼント

- ・おままごとのレジ
- ・おばけすごろく
- ・パズル(パンどろぼう)
- ・絵本『せっけんパンダ』
- ・絵本『忍者の迷路』
- ・Way to play (道路のおもちゃ)

＊サンタさんがやってきた！？＊

ある日、絵本を読んでいると、ヒラヒラとお手紙が落ちてきました。それは、サンタさんからこぼと1組宛の『大好きなみんなにプレゼントをもっていきよ』というお手紙でした！ サンタさんが来てくれるように、ココアやお菓子、お手紙を用意して帰ると…次の日のお部屋にはプレゼントが♡ 更に、サンタの帽子や手袋、眼鏡、英語のお手紙、サンタやトナカイの足跡まで見つかり、子ども達は朝から大興奮でした☆ 貰ったプレゼントはみんなで開封し、たくさん遊びました♪ サンタさん、ありがとう♡



＊お米プロジェクト＊

「先生お米持ってきた！」と粳殻(もみがら)付きのお米を届けてくれた事から“お米プロジェクト”が始まりました！ 「これーなんだ？」「お米！」と答える子ども達ですが、いつも食べているお米とは少し違う…。 「どうやって白いお米になるんやろう？」という問いかけから、探求が広がっていきました。 絵本を通して、粳→玄米(脱穀)→白米(精米)という工程がある事や、“もち米”というお米の仲間を知った子ども達。



ライトテーブルの観察コーナーでは、稲・種粳・玄米・白米・もち米を見比べ、「色が違う！」「毛が生えてる！」とたくさんの発見がありました＊ 手で種粳を取ったり、すり鉢やすりこぎなど道具を使って脱穀したりと、色々な方法にも挑戦。「味はどう違うんやろ？」という声から、食べ比べをする事にもなりました☆

玄米から白米を作るために、ペットボトルとすりこぎを使った『手動精米』にもチャレンジ！ 「疲れた～」「全然色変わらんー！」と中々白くならず苦戦しながらも、「昔の人は凄いなあ」と呟きながら少しでも白米になるように頑張りました。

最後は、玄米・手作業で精米したお米・もち米の3種類を食べ比べ、「プチプチもちもちしてる！」「ずっと噛んでたら皮みたいなん出てくる～」「お餅っぽくなった！」「甘かった！」と味の違いを楽しみました♡ 1番人気は圧倒的に『もち米』でしたよ★

そして、絵本で知った『種粳1粒から2000粒のお米が育つ』というお話にも心が動いた子ども達。「育ててみたい！」と提案してくれましたが、寒さも厳しくなるので、「季節的に難しいかも…。」と伝えました。しかし、子ども達からは「実験やねんからやってみようや！」という前向きな言葉があり、今は種粳の芽出しにも挑戦しています！ どうなっていくのか…今後のクラスだよりを楽しみにして下さい☆



観察 & 手で脱穀中

道具を使って脱穀中

手動精米！

↑「米ぬか」

玄米

精米したお米(白米)

もち米

＊『種』のその後＊

クラスで集めた約30種類の種。「土に植えてみたい！」という声から、自分達でポットに植えて育ててみました。毎日水やりと観察をし、7種類の種から芽が出て大喜び！ 特にかぼちゃとトマトはグングン育ち、大きな鉢にお引越ししました☆

一方で、芽が出たのに萎れてしまうものも…。子ども達は「寒すぎるからちゃう？」と考え、室内に入れたり、緩衝材を巻いたり工夫してお世話が続いています♪

そんな中、「種持ってきた～」とくつつき虫を持って来てくれた子がいました。子ども達に紹介すると「それ種ちゃうで！ くつつき虫やで！」と。しかし、「『虫』じゃないのにどうしてこの名前？ 正体は何？」という疑問が膨らみます。翌日、「先生！ くつつき虫って本当の名前があって、正体は種やっ！」と調べて来てくれる子がいました。そこから、くつつき虫にも興味が広がり、色んな種類がある事や、人や動物にくつついて遠くまで種蒔きをしていることなど、新しい発見がたくさんありました♡

